

資料④-1

新型コロナウイルスによる芸術文化活動への 影響に関するアンケート結果

2020年4月15日

ケイスリー株式会社

contact@k-three.org (担当：落合)

アンケート結果要旨

- 回答者の8割以上は「活動ができないこと」「収入の低下」を困りごととしてあげ、多くが金銭的支援、活動再開に関する支援を早急に求めている（回答者数：3,357）

今困っていること・心配なこと

活動ができないこと

84%

事業・個人の収入の低下

82%

現状の支援が不十分とする回答

行政からの金銭的支援

96%

民間からの金銭的支援

89%

求める補償・求める支援

生活に対する金銭的支援

70%*

事業に対する金銭的支援

65%*

活動再開に関する支援

69%**

回答者の声（原文ママ）

「3ヶ月先の仕事もなくなり生活が困窮しています。すぐ援助を」
「（業界の体質もあり）明確な書類が出せない状況のフリーランスに対しての救済措置が必要」
「再開がどの目処で行えるかの目標、目安が欲しい」
「イベントを再開しようとするときに非難がないよう、国内外の状況含めた正しい情報等の支援が欲しい」
「シングルマザーのフリーランスの舞台技術者です。3ヶ月先の仕事もなくなり生活が困窮しています。すぐ援助をしてもらわないと、生活が立ち行かなくなります。企業より何より、個人の生活を守ってください。」

*：短期的に求めること、**：長期的に求めること

質問一覧

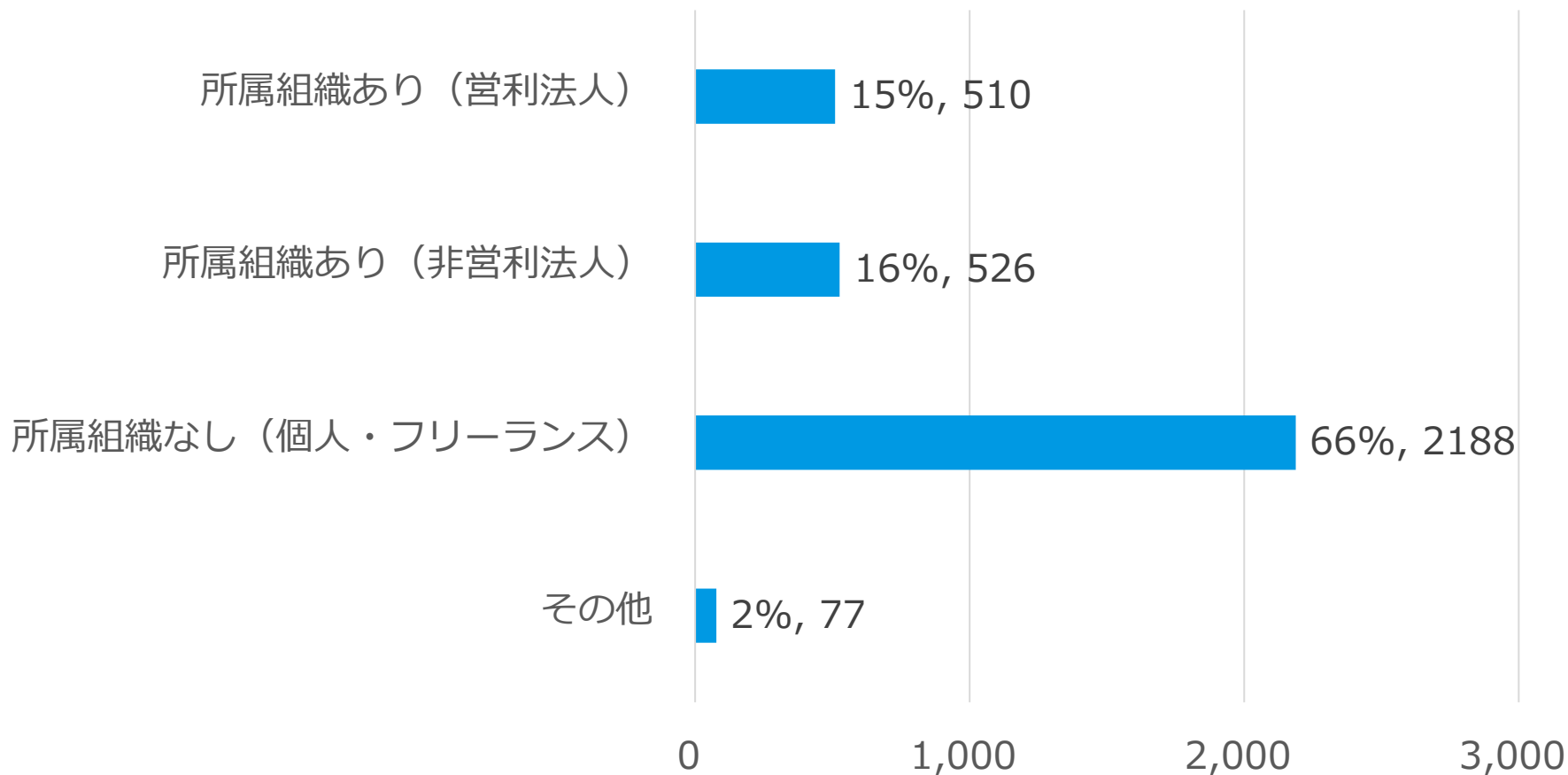
Q.	項目	質問文
1	組織	あなたの所属組織の有無を教えてください
2-1	活動拠点	あなたの活動拠点のある地域を教えてください（複数回答可）
2-2		あなたの活動拠点のある都道府県を教えてください（自由記述）
3	領域	あなたのかかわる芸術文化領域を教えてください（複数回答可）
4	役割	あなたの役割を教えてください（複数回答可）
5	困りごと	新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、今困っていること・心配なことはなんですか（複数回答可）
6	現状の支援	現状、行政からの支援は十分だと思いますか [金銭的/非金銭的]
7		現状、民間からの支援は十分だと思いますか [金銭的/非金銭的]
8-1	現状の損失	新型コロナウイルスによる個人の経済的損失は、おおよそどの程度ですか（4月1週目までの範囲で）
8-2		新型コロナウイルスによる組織の経済的損失は、おおよそどの程度ですか（4月1週目までの範囲で）
9-1	求める補償	新型コロナウイルスによる個人の経済的損失に対して、最低で、どの程度の金銭的補償があるとよいと思いますか（4月1週目までの範囲で）
9-2		新型コロナウイルスによる組織の経済的損失に対して、最低で、どの程度の金銭的補償があるとよいと思いますか（4月1週目までの範囲で）
10	求める支援	今、短期的に（この先2か月程度）どんな支援があったら助かりますか（複数回答可）
11		今後、長期的に（3か月以上先、1年先を見据えて）どんな支援があったら助かりますか（複数回答可）
12	コメント	何か追加でコメント・メッセージがあれば、よろしくお願いたします。（特に具体的な支援策等について、何かあれば教えてください）

- 調査対象：芸術文化活動にかかわる個人・組織
- 回答者数：3,357件
- 調査方法：インターネット調査
- 実施時期：2020年4月3日～4月10日
- 実施主体：ケイスリー株式会社

所属組織の有無

- 最も回答が多いのは、所属組織なし（個人・フリーランス）で66%

Q1. あなたの所属組織の有無を教えてください

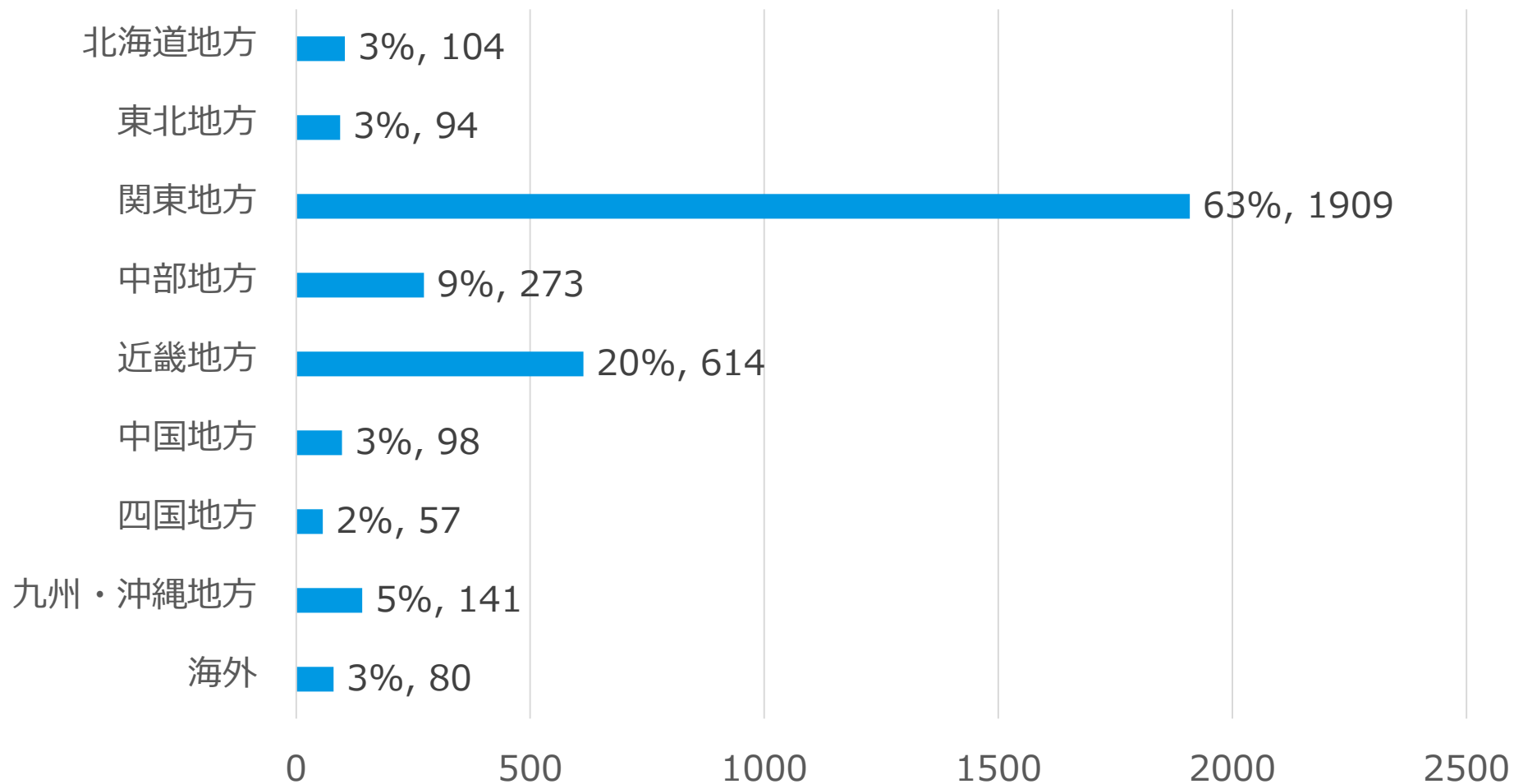


回答者数：3,301

活動拠点の地域

- 回答者の63%が関東地方を拠点にしている

Q2-1. あなたの活動拠点のある地域を教えてください（複数回答可）

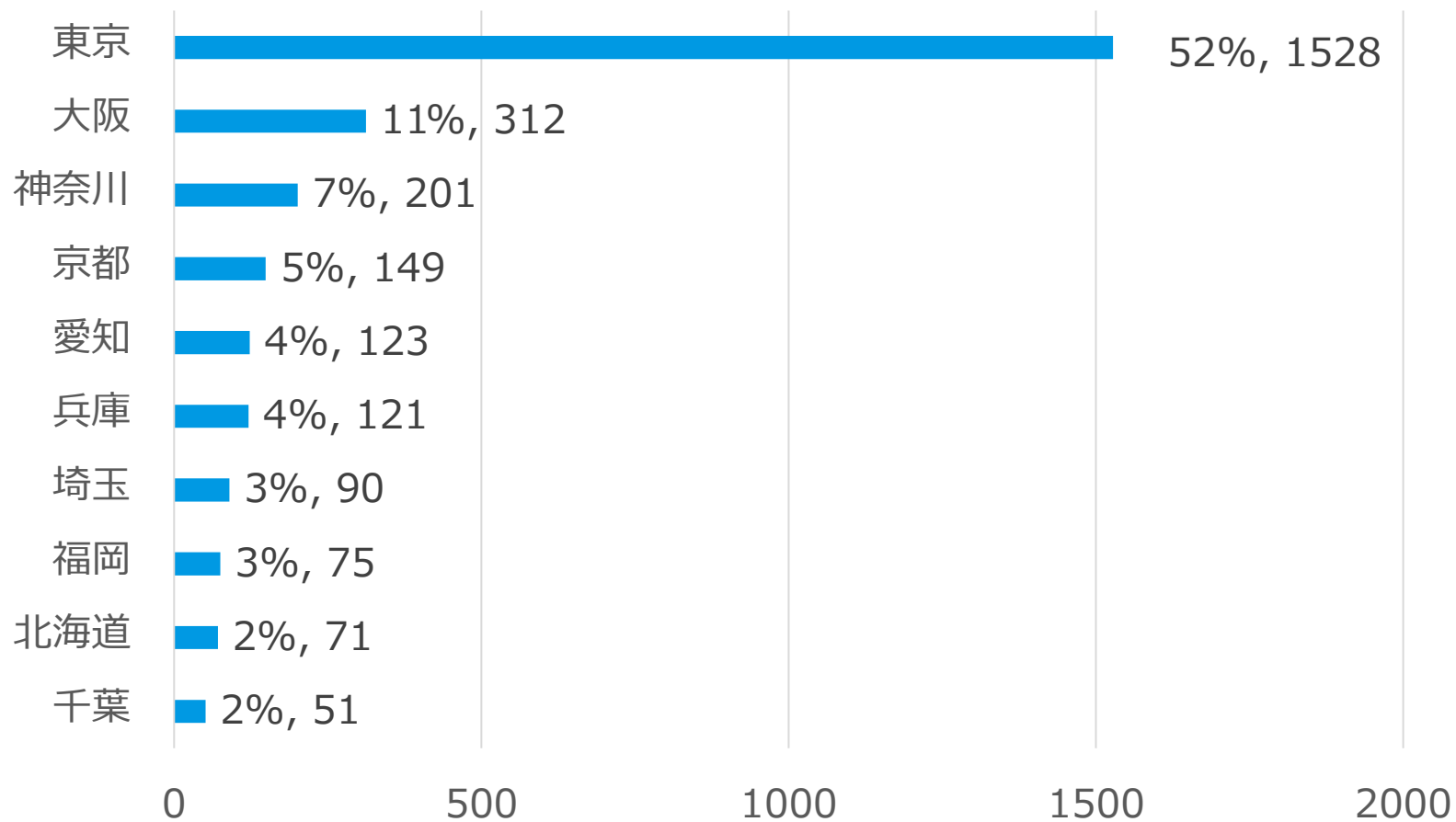


回答者数：3,053

活動拠点の都道府県

- 回答者の半数以上が東京を拠点にしている（グラフは上位10都道府県のみを抜粋）

Q2-2. あなたの活動拠点のある都道府県を教えてください（自由記述）

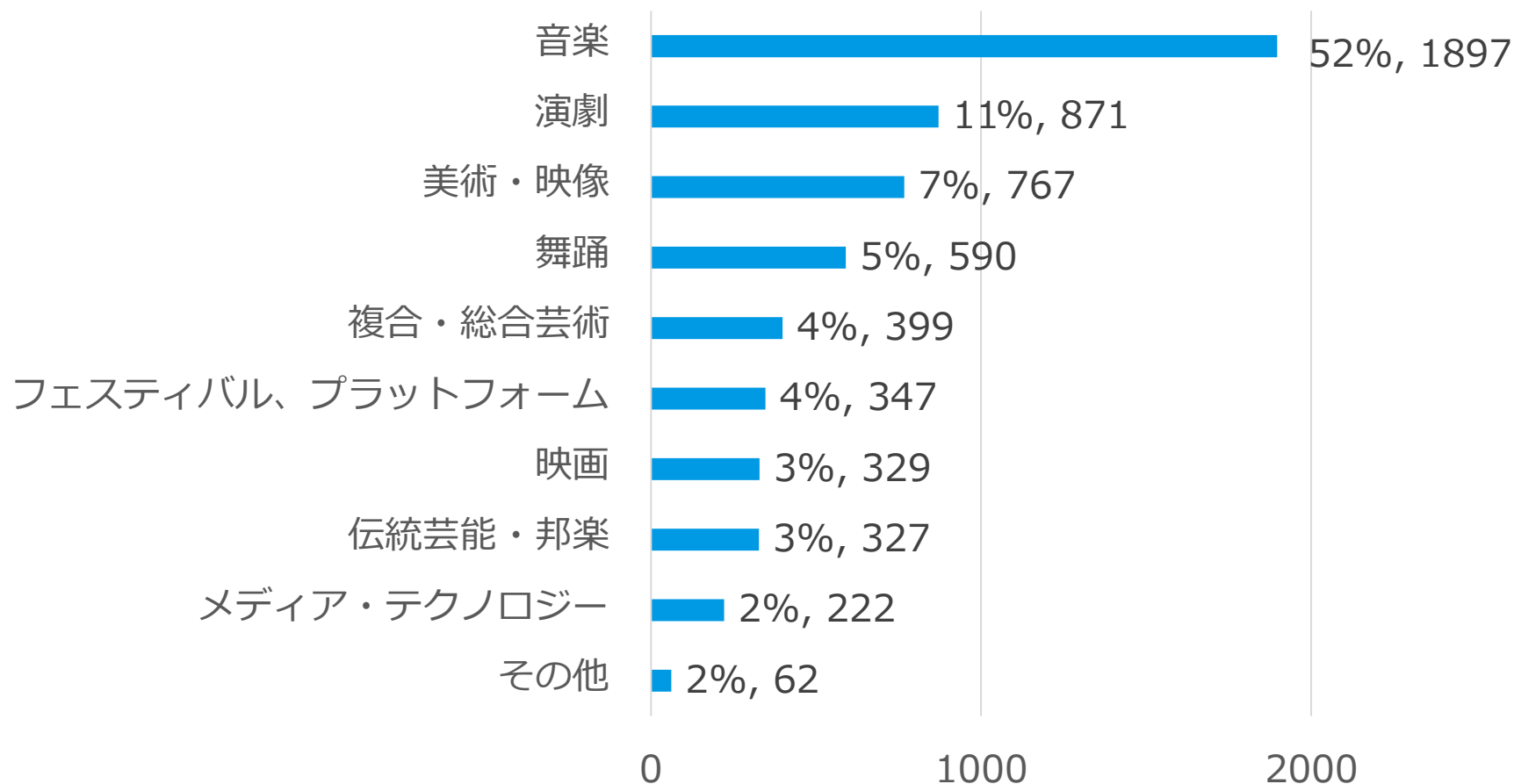


回答者数：2,966

芸術文化領域

- 回答者の芸術文化領域は、音楽が52%を占めている

Q3. あなたのかかわる芸術文化領域を教えてください（複数回答可）

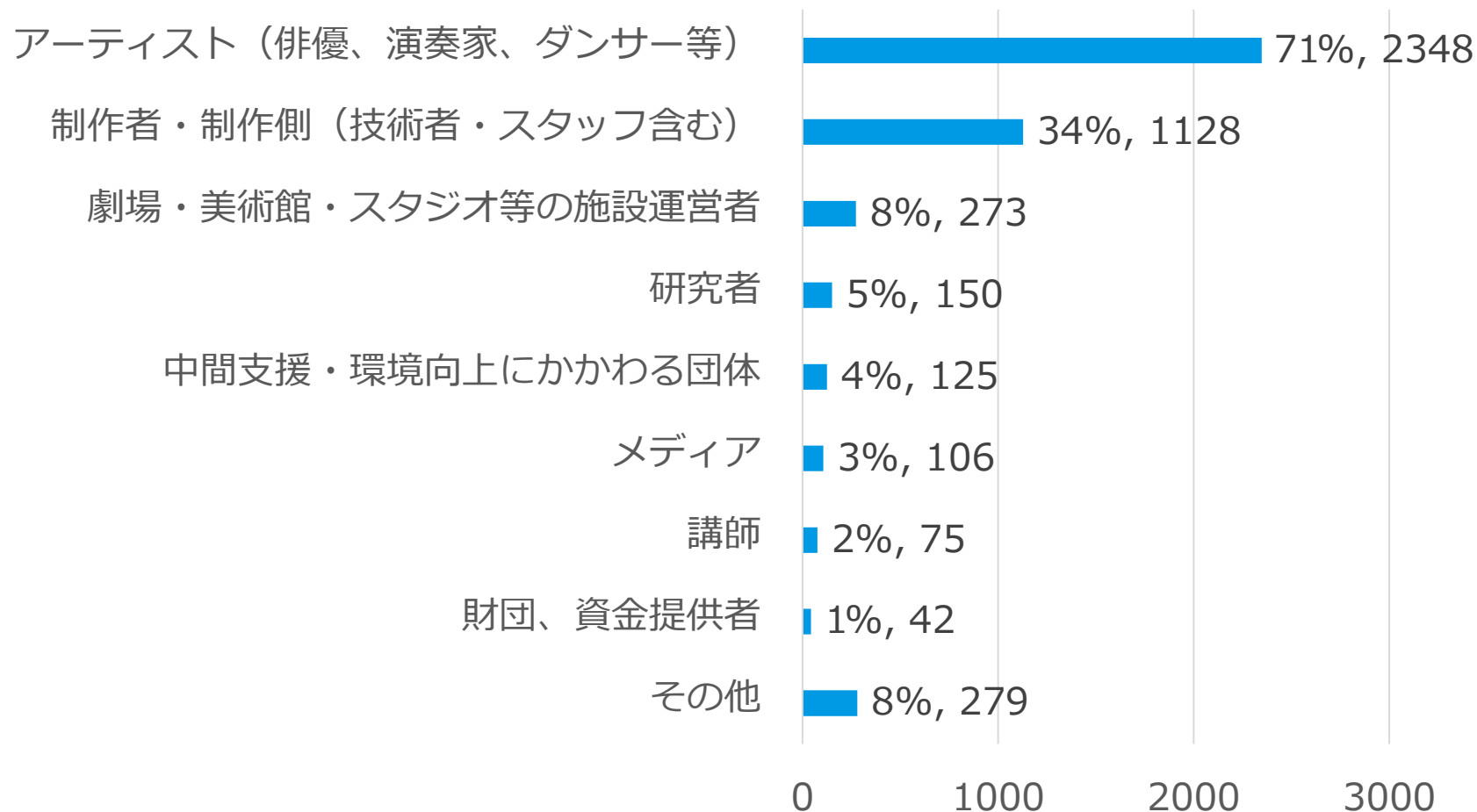


回答者数：3,316

役割

- 回答者の役割は、アーティストが71%と最も多く、次に制作者・制作側が34%を占める

Q4. あなたの役割を教えてください（複数回答可）

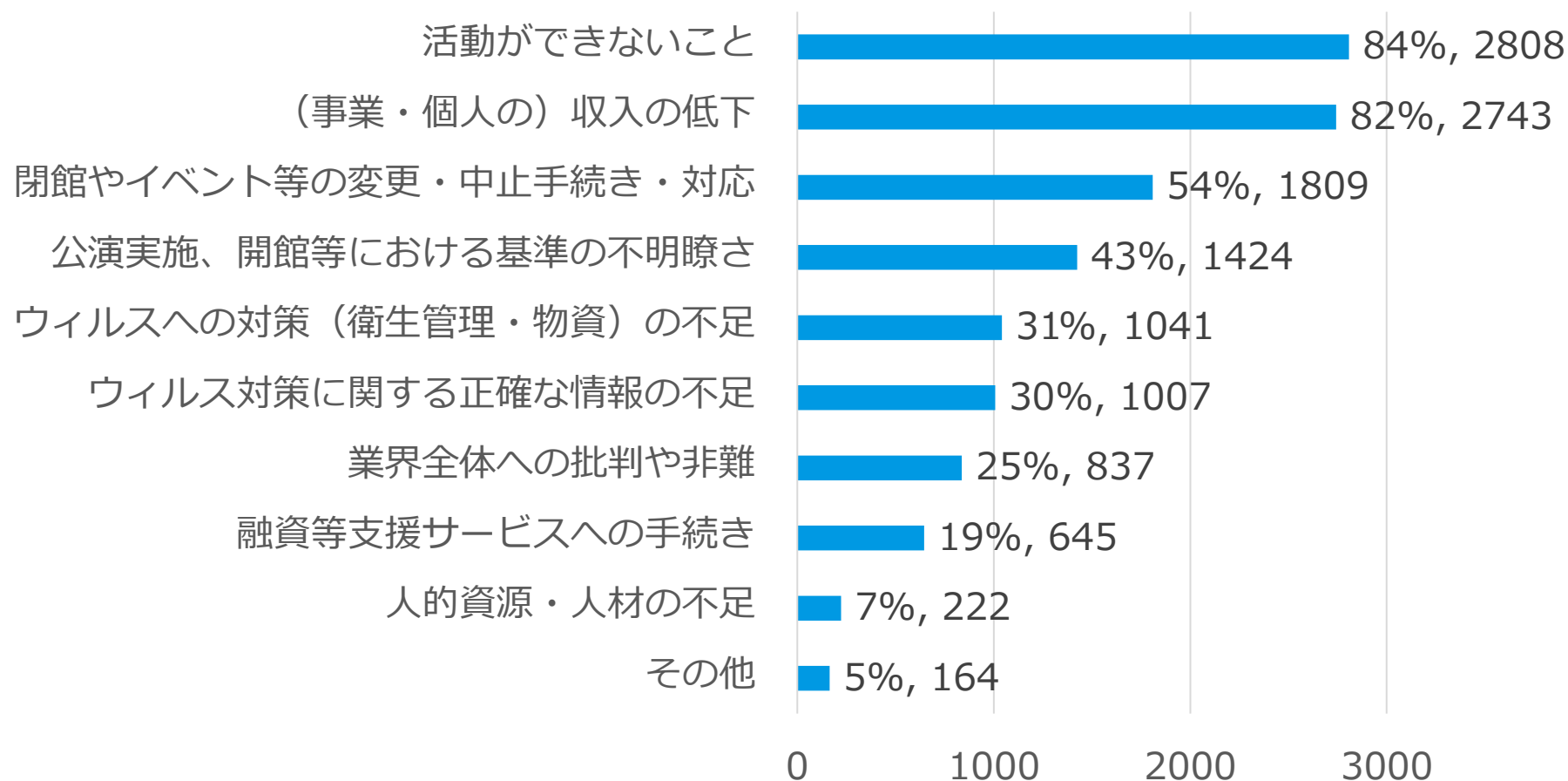


回答者数：3,301

今困っていること・心配なこと

- 80%以上の回答者が「活動ができないこと」「収入の低下」を挙げている

Q5. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、今困っていること・心配なことはなんですか
(複数回答可)

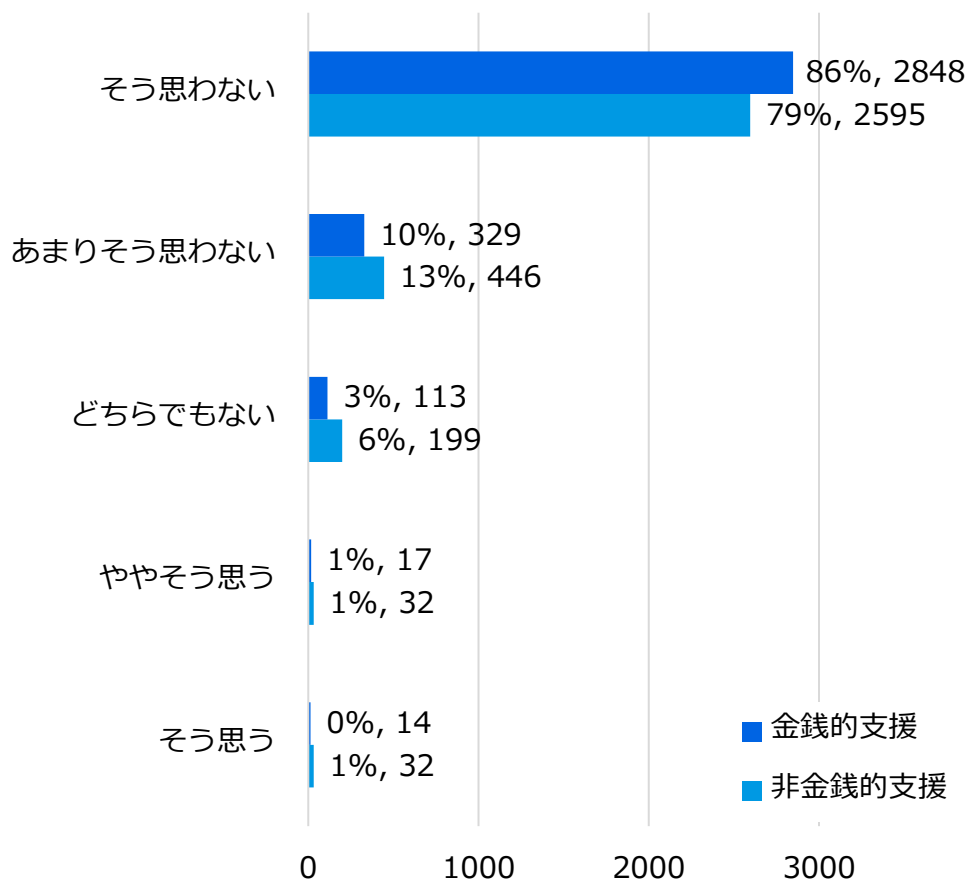


回答者数：3,326

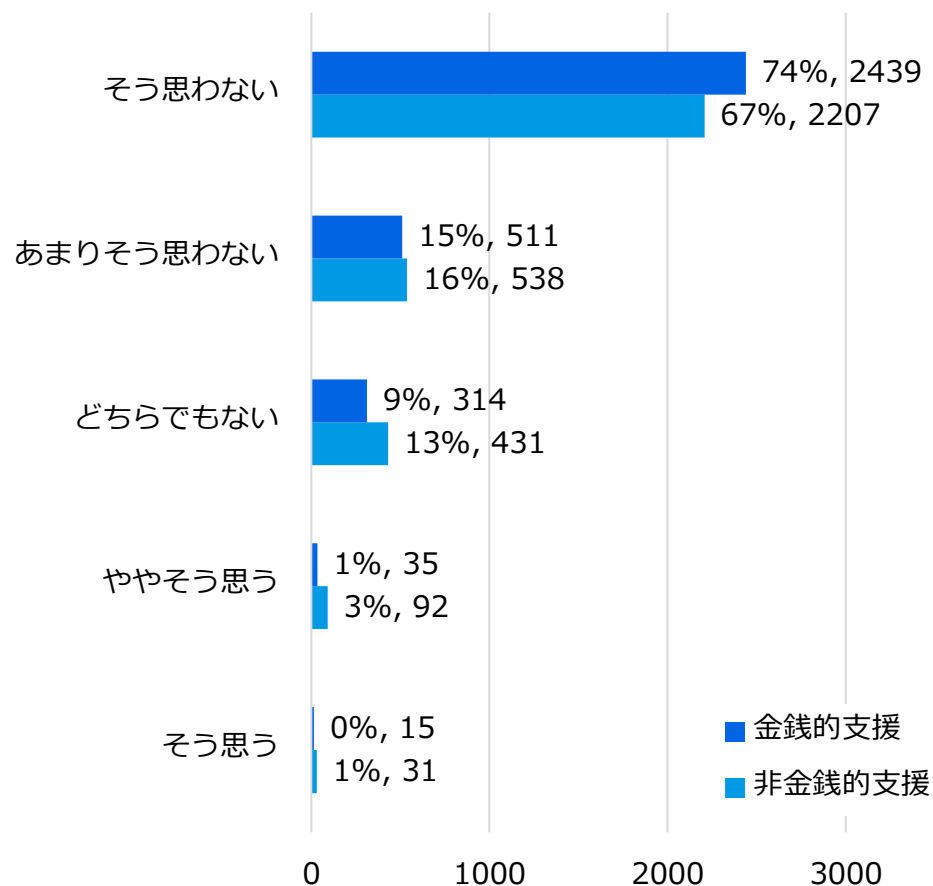
行政・民間からの金銭的・非金銭的支援

- 特に金銭的支援に関しては、9割程度の回答者が不十分（そう思わない、あまりそう思わない）との認識

Q6. 現状、行政からの支援は十分だと思いますか



Q7. 現状、民間からの支援は十分だと思いますか



回答者数：3,321（金銭的支援）、3,304（非金銭的支援）

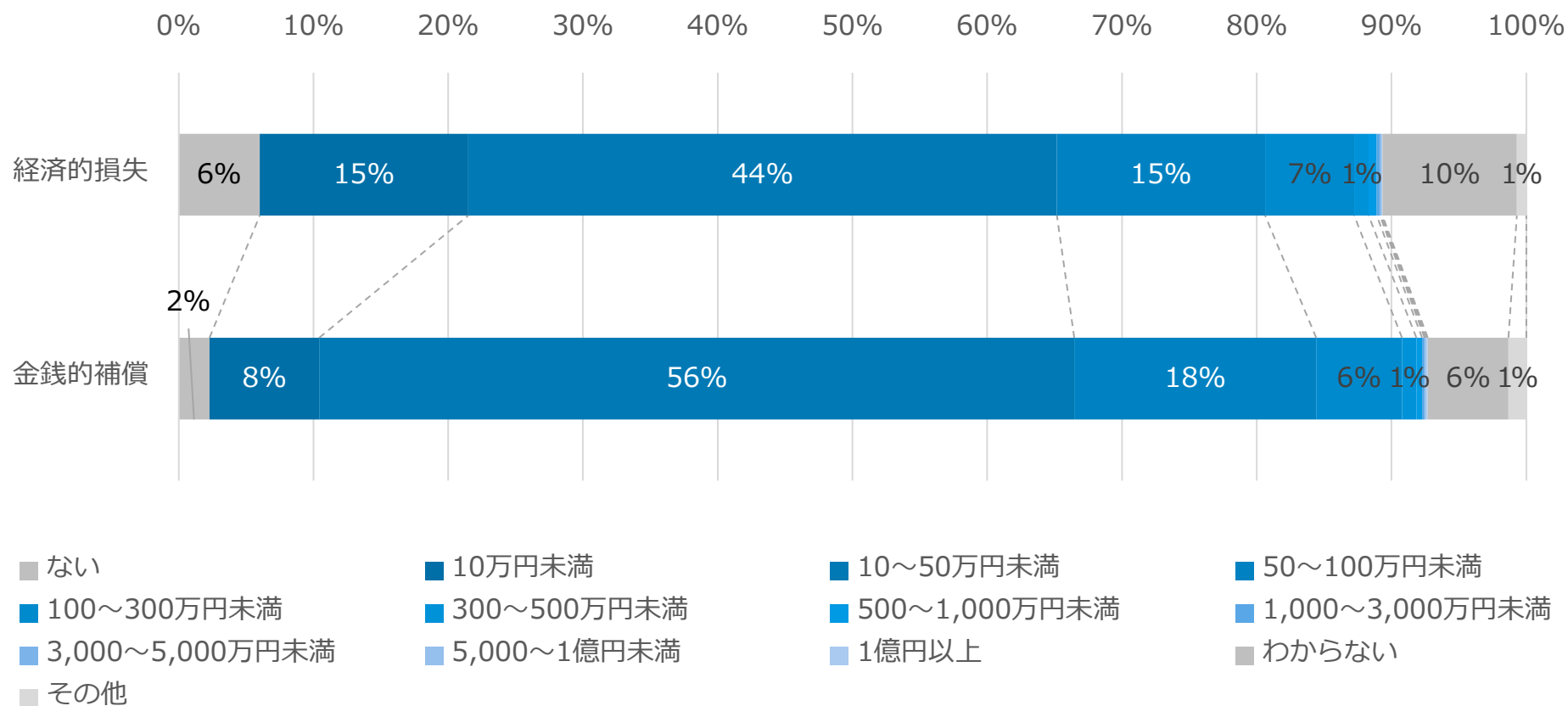
回答者数：3,299（金銭的支援）、3,314（非金銭的支援）

個人の経済的損失と求める金銭的補償（4月第1週までの範囲で）

- 個人の回答者の少なくとも8割以上が損失を受けており、半数以上が数十万円の補償を望んでいる

Q8-1. 新型コロナウイルスによる個人の経済的損失は、おおよそどの程度ですか

Q9-1. (上記に対して) 最低で、どの程度の金銭的補償があるとよいと思いますか



※500万円以上の項目はいずれも1%未満

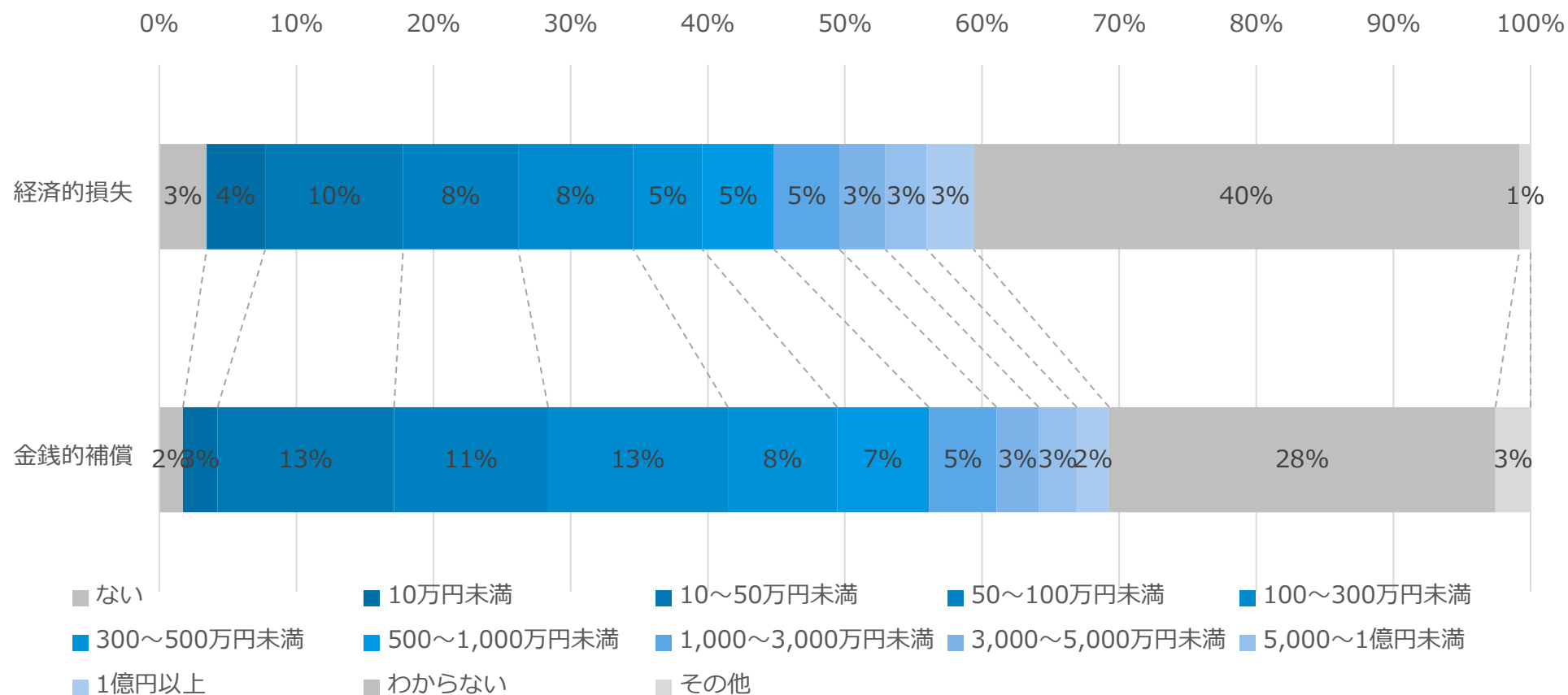
回答者数：3,328（経済的損失）、3,316（金銭的補償）

組織の経済的損失と金銭的補償（4月第1週までの範囲で）

- 組織の経済的損失および必要な金銭的補償額については、数十万円～1億円以上までばらつきがある

Q8-2. 新型コロナウイルスによる組織の経済的損失は、おおよそどの程度ですか

Q9-2. (上記に対して) 最低で、どの程度の金銭的補償があるとよいと思いますか



※それぞれ「組織はない」の回答を除く

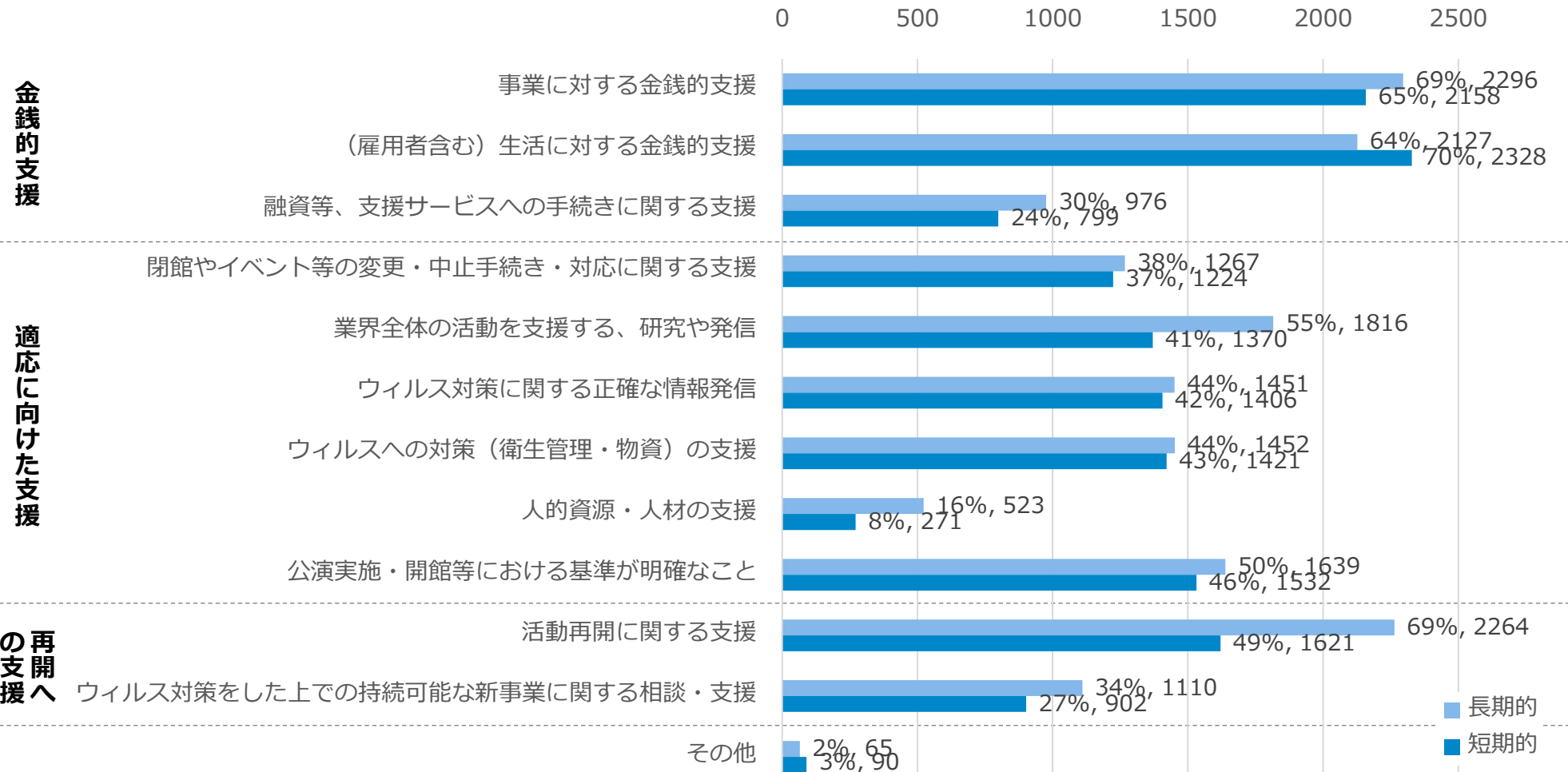
回答者数：1,849（経済的損失）、2,021（金銭的補償）

短期的（2か月程度）、長期的（3か月以上先、1年先）に求める支援

- 短期的には生活や事業への金銭的支援、長期的には金銭的支援に加えて活動再開に関する支援が特に求められている

Q10. 今、短期的に（この先2か月程度）どんな支援があったら助かりますか（複数回答可）

Q11. 今後、長期的に（3か月以上先、1年先を見据えて）どんな支援があったら助かりますか（複数回答可）



回答者数：3,314（短期的）、3,304（長期的）

コメントのテキスト分析

- 894件の声が集まり、芸術文化活動への支援や情報提供、現状と先行きへの不安、生活への早急な支援、活動継続のための多様な支援に関するコメントが多い

Q12. 何か追加でコメント・メッセージがあれば、よろしく願いいたします。
(特に具体的な支援策等について、何かあれば教えてください)

名詞・形容詞で100回以上使用されている単語 トピックモデリング*によるラベリング

単語	使用回数
支援	454
活動	245
仕事	208
収入	205
生活	189
公演	163
状況	152
必要	148
金銭	144

単語	使用回数
中止	139
自粛	135
個人	124
補償	120
フリーランス	120
欲しい	115
お願い	111
ほしい	107
月	100

示唆

1	支援という単語の利用頻度が圧倒的に高く、その必要性が訴えられている。
2	特に、活動や仕事、収入への言及が多く、金銭的な支援の必要性が訴えられている
3	金銭的支援の内容として、自粛やイベント中止への補償、収入源に対応するための生活への支援、フリーランスへの支援が求められている

	利用されている単語上位30単語	ラベリング
トピック 1	収入 必要 個人 イベント キャンセル 場合 証明 音楽 たち 対応 今後 対策 一律 自分 関係 舞台 情報 開催 予定 お金 今回 契約 アンケート レッスン 大変 アート 基準 企業 組織 依頼	芸術文化活動への早急な支援や情報提供
トピック 2	支援 仕事 状況 補償 フリーランスアーティスト 経済 演奏 給付 業界 感染 不安 状態 保証 全て 要請 損失 ところ 良い 家賃 現状 無い 具体 ゼロ ウイルス ウィルス 実施 判断 手続き 資金	現状と先行きへの多様な不安
トピック 3	活動 生活 金銭 中止 欲しい それ 事業 多く 劇場 支給 早く ヶ月 可能 収束 いい 難しい これまま 助成 希望 現在 人間 補助 影響 会社 事態 全体 継続 対象 終息	生活への早急な支援
トピック 4	公演 自粛 お願い ほしい 政府 コロナ 日本 再開 団体 現金 延期 多い 国民 制作 社会 早急 なく 援助 明確 主催 オンライン 申請 場所 時間 心配 以上 ドイツ 出演 公的 理解	活動継続のための多様な支援

*トピックモデリング：回答者の回答は「潜在的なトピックから生成されている」という考え方をもとに、与えられた回答からそのトピックを推定、あるいは推定したトピック数に応じて回答をクラスタリングすることを可能にする手法。ただし、これらのトピックは同一回答内に混在している場合も多い。

コメント原文の一部抜粋 (1/2)

ラベリング	対応するコメント原文
芸術文化活動への早急な支援や情報提供	<ul style="list-style-type: none"> • 業界内で情報共有ができるシステムと、それを広く一般に知らせるための広報活動。 • 公演の催非判断の基準になる情報を出して欲しい。市町村は県に、県は国に準じるので見通しのある発表がない。そのため中止の救済も不透明(施設キャンセル料の減免)。どうなれば収束になるのか目標がほしい。 • イベントを再開しようとするときに非難がないよう、国内外の状況含めた正しい情報（基準や衛生管理への対応など事業者向けから、観客に対して安心感を与える対外的なもの）や衛生管理物資、金銭の支援を劇場等に対して実施してほしいです。 • 個人・法人、所属や所在地、国籍等を問わない芸術文化支援の為にコミュニティ(情報交換ツール)を設けて欲しい。 • 情報が何も無いことが不安を助長します。少しでも、経過報告でも、情報があるとありがたいです。 • 現場の責任で稼働するか停止するかの判断が迫られています。保証がないのはともかく、感染のリスクを持ちながら現場に行かなければいけないことがまずもっての不安です。 • フリーランスで個人主催をしているとすべての金銭的負担をひとりで負います。小さなイベント経営ですがすでにかかなりの額のリハスタや会場、出演者などのキャンセル料を支払います。収入もすべて絶たれ赤字が膨らむばかりです。とてもつらいです。
現状と先行きへの多様な不安	<ul style="list-style-type: none"> • フリーランスの美術家です。予定していた仕事キャンセルによって赤字の状況。加えて営業活動ができないので、コロナが収束したからといってすぐに仕事がはじまるわけではないため、金銭面の支援が切実に必要です。 • 私たちのイベントは8月に実施予定ですので、2月に自粛要請が出されたときは、まだ半年先のことだからと若干楽観的に考えていましたが、一日ごとに状況が変わり、（中略）世の中の様変わりの状況に、この先の見通しが見えない状況です。 • 音楽家、音楽業界全体が過去最大の危機をむかえていることを感じています。 • 演劇業界の被害は壊滅的です。 • 政府は芸術への支援が全くなく、絶望している。どの業界よりも先がけて自粛要請したのだから、ドイツのようにアーティストへの金銭的支援がないと、映画文化は消滅する。

コメント原文の一部抜粋（2/2）

ラベリング	対応するコメント原文
生活への 早急な支援	<ul style="list-style-type: none"> • 支援の内容や金額と同様、スピードや手続きの簡便さも大切だと思います。 • とにかく早く、現金給付してもらわないと生活出来ません！ひとつき20から30万をコロナ終息まで助けてくれると約束してくれたら、国の言うことを聞いてスタジオも閉めます • フリーランスへの生活費保障。収入が途絶え、家賃、食費などに困る。他の仕事を探すも、どこの業界もコロナでバイト求人さえあまりなし。 • 全く先が見えず、あとひとつきもすれば生活ができなくなることは目に見えています。 • どんな形ででも支援をしていただければどうにもできなくなると思います。できる仕事はなにもない状況です。 • シングルマザーのフリーランスの舞台技術者です。3ヶ月先の仕事もなくなり生活が困窮しています。すぐ援助してもらわないと、生活が立ち行かなくなります。企業より何より、個人の生活を守ってください。
活動継続のため の多様な支援	<ul style="list-style-type: none"> • 事態が収集したときまで持ちこたえられるための経済支援(家賃、住宅ローンの猶予、生活費の支援)、自粛要請期間中に新事業へ取り組むための経済支援と情報提供や共有。 • 日本で公開される映画作品の多様性を守ってきたミニシアターが軒並み潰れてしまうことは、日本映画の危機を意味する。一度途切れた文化インフラを再建するのは、膨大なコストと労力が必要になる。手遅れになる前に、国による継続支援を強く求めたい。 • 地域の演劇人は、どうしても「プロではない」という部分で、おそらく国等でなにかの助成制度があっても活用はできないと思うため、これから仲間と相談して、県庁の文化行政部門にあたる予定です。 • フリーランスは「これからあるはずだった仕事」がなくなるので、収入が減ったことを証明するのが難しいです。そのため、経済的な補償は結局受けられないのではないかと考えています。申請のいらない一律支給を切実に希望します。